

# 簡易な収入(所得)見込額の申立書 【家計急変者】

○「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金申請書」と一緒にご提出ください。

**① 下記にチェック (☑) してください。**

私の世帯は、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。

**② 申請書の「2. 申請者が属する世帯の状況」に記入した者全てについて記入してください。**

|   | (フリガナ)<br>氏名 | 左欄の者が<br>扶養する者<br>の数<br>① | 令和4年<br>度住民税<br>課税状況<br>②   | 障害者控除等<br>の適用<br>③  | 収入の減少<br>のあった年<br>月<br>④ | 任意の1か月の収入⑤            |                        |             | 年間収入<br>見込額<br>D×12<br>⑥ | 非課税相当<br>収入限度額<br>⑦ |
|---|--------------|---------------------------|---|---|--------------------------|-----------------------|------------------------|-------------|--------------------------|---------------------|
|   |              |                           |   |   |                          | 給与収入<br>【A】           | 事業収入又は<br>不動産収入<br>【B】 | 年金収入<br>【C】 |                          |                     |
| 1 |              | 人                         | <input type="checkbox"/> 課税<br><input type="checkbox"/> 非課税<br><input type="checkbox"/> 未申告 | <input type="checkbox"/> 障害者控除<br><input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除<br><input type="checkbox"/> ひとり親控除 | 令和 4 年<br>月              | 収入合計額 A+B+C= 【D】<br>円 |                        |             | 円                        | 円                   |
| 2 |              | 人                         | <input type="checkbox"/> 課税<br><input type="checkbox"/> 非課税<br><input type="checkbox"/> 未申告 | <input type="checkbox"/> 障害者控除<br><input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除<br><input type="checkbox"/> ひとり親控除 | 令和 4 年<br>月              | 収入合計額 A+B+C= 【D】<br>円 |                        |             | 円                        | 円                   |
| 3 |              | 人                         | <input type="checkbox"/> 課税<br><input type="checkbox"/> 非課税<br><input type="checkbox"/> 未申告 | <input type="checkbox"/> 障害者控除<br><input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除<br><input type="checkbox"/> ひとり親控除 | 令和 4 年<br>月              | 収入合計額 A+B+C= 【D】<br>円 |                        |             | 円                        | 円                   |
| 4 |              | 人                         | <input type="checkbox"/> 課税<br><input type="checkbox"/> 非課税<br><input type="checkbox"/> 未申告 | <input type="checkbox"/> 障害者控除<br><input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除<br><input type="checkbox"/> ひとり親控除 | 令和 4 年<br>月              | 収入合計額 A+B+C= 【D】<br>円 |                        |             | 円                        | 円                   |
| 5 |              | 人                         | <input type="checkbox"/> 課税<br><input type="checkbox"/> 非課税<br><input type="checkbox"/> 未申告 | <input type="checkbox"/> 障害者控除<br><input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除<br><input type="checkbox"/> ひとり親控除 | 令和 4 年<br>月              | 収入合計額 A+B+C= 【D】<br>円 |                        |             | 円                        | 円                   |

(記入上の注意)

- ① 「左欄の者が扶養する者の数」欄には、同居・別居にかかわらず、左欄の者が扶養している親族の数を記入して下さい。(扶養控除等申告書で届け出ている人数)
  - ② 「令和4年度住民税課税状況」欄には、該当する項目にチェック☑してください。
  - ③ 「障害者控除等の適用」欄は、該当する控除を受けている場合には、チェック☑してください。
  - ④ 「収入の減少のあった年月」欄には、住民税非課税相当の収入であった、令和4年1月以降の任意の1か月の年月を記入してください。
  - ⑤ 「任意の1か月の収入」欄には、住民税非課税相当の収入であった、令和4年1月以降の任意の1か月の収入を記入してください。
- ※令和4年度住民税確定後は、令和3年1月から12月の任意の1か月による申請はできません。令和4年度住民税非課税世帯のうち、本給付金の支給を受けていない世帯については、令和4年度住民税非課税世帯に対する給付として、令和4年6月1日時点で住民登録のある市町村か

|                 |  |
|-----------------|--|
| 給与収入            | ※給与収入がある場合にご記入ください。<br>※給与明細書などの収入額が分かる書類をご提出ください。                             |
| 事業収入又は<br>不動産収入 | ※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。<br>※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。                         |
| 年金収入            | ※公的年金収入(非課税除く)がある場合にご記入ください。<br>※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。 |

- ⑥ 「年間収入見込額」欄には、D欄(収入合計額)を12倍した金額を記入してください。
- ⑦ 「非課税相当収入限度額」には、①欄の人数に応じて、下表から該当する非課税相当収入限度額を記入してください。  
(早見表)

| 扶養している親族の状況                | 非課税相当収入限度額 |
|----------------------------|------------|
| 単身又は扶養親族がない場合              | 93.0万円     |
| 配偶者・扶養親族(1名)を<br>扶養している場合  | 137.8万円    |
| 配偶者・扶養親族(計2名)を<br>扶養している場合 | 168.0万円    |
| 配偶者・扶養親族(計3名)を<br>扶養している場合 | 209.7万円    |
| 配偶者・扶養親族(計4名)を<br>扶養している場合 | 249.7万円    |
| 障害者、未成年者、寡婦、ひとり親の場合        | 204.3万円    |

※これを超える場合は、上記の被扶養者の人数に応じた区分を適用

～ 所得により申請する場合は、引き続き、裏面を記入してください ～

③ 年間所得により申し立てる場合、申請書の「2. 申請者が属する世帯の状況」に記入した全ての者について記入してください。

|   | (フリガナ) | 【収入】<br>年間収入<br>見込額<br>⑥ | 【控除】             |                   |                  | 【所得見込】<br>年間所得<br>見込額<br>⑪ | 【非課税相当額】<br>非課税所得<br>限度額<br>⑫ |
|---|--------|--------------------------|------------------|-------------------|------------------|----------------------------|-------------------------------|
|   | 氏名     |                          | 給与所得<br>控除額<br>⑧ | 事業収入等<br>の経費<br>⑨ | 公的年金等<br>控除<br>⑩ |                            |                               |
| 1 |        | 円                        | 円                | 円                 | 円                | 円                          |                               |
| 2 |        | 円                        | 円                | 円                 | 円                | 円                          |                               |
| 3 |        | 円                        | 円                | 円                 | 円                | 円                          |                               |
| 4 |        | 円                        | 円                | 円                 | 円                | 円                          |                               |
| 5 |        | 円                        | 円                | 円                 | 円                | 円                          |                               |

(記入上の注意)

⑥ 「年間収入見込額」欄には、表面の年間収入見込額(⑥欄)の額を転記して下さい。

⑧ 「給与所得控除額」欄には、以下の算定式により控除額を計算の上、ご記入ください。

- ① Aの額のうち給与収入分が162.5万円以下 → 55万円
- ② Aの額のうち給与収入分が162.5万円超180万円以下 → 給与収入分×40%－10万円
- ③ Aの額のうち給与収入分が180万円超360万円以下 → 給与収入分×30%＋8万円
- ④ Aの額のうち給与収入分が360万円超660万円以下 → 給与収入分×20%＋44万円

⑨ 「事業収入等の経費」

- ① 事業収入又は不動産収入を記入した方は、当該収入のために要した経費の12か月相当額をご記入ください
- ② 帳簿等の上記の経費がわかる書類をご提出ください。

⑩ 「公的年金等控除」の欄には、以下の算定式により控除額を計算の上、ご記入ください。

- (65歳未満の方) 公的年金等収入分 → 控除額
  - : 60万円以下 → 公的年金等収入分的全額
  - : 60万円超130万円未満 → 60万円
  - : 130万円以上410万円未満 → 公的年金等収入分×0.25+27万5千円
  - : 410万円以上770万円未満 → 公的年金等収入分×0.15+68万5千円
- (65歳以上の方) 公的年金等収入分 → 控除額
  - : 110万円以下 → 公的年金等収入分的全額
  - : 110万円超330万円未満 → 110万円
  - : 330万円以上410万円未満 → 公的年金等収入分×0.25+27万5千円
  - : 410万円以上770万円未満 → 公的年金等収入分×0.15+68万5千円

⑪ 「年間所得見込額」の欄には、以下の算定式により計算の上、ご記入ください。

⑤年間所得見込額 = ⑥年間収入見込額 - ( ⑧給与所得控除額 + ⑨事業収入等の経費 + ⑩公的年金等控除 )

⑫ 「非課税所得限度額」には、①欄の人数に応じて、下表から該当する非課税相当所得限度額を記入してください。

※限度額は下の早見表から、①欄の「左欄の者が扶養する者の数」に応じた状況に対応する欄の金額を記入してください。

※下表の「扶養している親族の状況」は、「申請者本人」「同一生計配偶者(所得金額48万円以下の者)」「扶養親族(16歳未満の者も含む)」の合計人数です。

〈早見表〉

| 扶養している親族の状況            | 非課税相当所得限度額 |
|------------------------|------------|
| 単身又は扶養親族がない場合          | 38.0万円     |
| 配偶者・扶養親族(1名)を扶養している場合  | 82.8万円     |
| 配偶者・扶養親族(計2名)を扶養している場合 | 110.8万円    |
| 配偶者・扶養親族(計3名)を扶養している場合 | 138.8万円    |
| 配偶者・扶養親族(計4名)を扶養している場合 | 166.8万円    |
| 障害者、未成年者、寡婦、ひとり親の場合    | 135.0万円    |

※これを超える場合は、上記の被扶養者の人数に応じた区分を適用